

2022年度栃木県ユース審判員育成について

～ユース審判員レフェリースクール生の募集～

時下、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、高体連サッカー専門部審判委員会では、「ユース審判員の育成」を重点事業のひとつとして取り組みを進めていきます。そこで、下記の要領でユース審判員レフェリースクール生を募集いたします。

多くの方が審判に興味を持って、よりサッカーを楽しんでもらいたいと思います。

よろしく願いいたします。

■対象：審判に興味を持っている高校生

- ・審判初心者でも大丈夫です。
- ・チームに所属したままで活動が可能です。

■レフェリースクールとは？

- ・1年間を通して審判のレベルアップができます。(6月～翌年3月)
- ・競技規則(ルール)を学べ、審判の基本トレーニングができます。
- ・レフェリースクール活動の中で、3級審判員資格取得を目指します。
 - *3級審判員になるには、昇格審査会までに審判実績が30試合以上(主審15試合以上)あり、レフェリーズダイアリーに記録されていることが必要です。審判実績は公式戦である必要はなく、**練習試合等でも大丈夫**です。また、高校生になってから関東大会や全国大会に出場した経験があると、特例コースというのもあります。
 - *3級審判員になると、栃木県の高校各種トーナメント大会予選(関東大会・インターハイ・新人大会)や県ユースリーグで主審を担当することができます。
 - *今年度から月1回～2回のzoomを使ったweb講習会を開催します。このweb講習会に参加することにより、県協会主催の3級昇格審査の競技規則テストが免除となり実技審査を経て3級審判員として認定されます。

■応募について

- ・レフェリースクールへ参加を希望する方は、応募用紙をサッカー部の顧問に提出してください。顧問の先生が宇都宮清陵高校 高山 まで送付してくれます。

ぜひチャレンジしてみてください！！

各校サッカー一部顧問様

高体連サッカー専門部 審判委員長 高山 啓義

時下、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、2015年度より高体連サッカー専門部審判委員会の中にレフェリースクールを開講しました。レフェリースクールの主な目的は、1年間の開講期間内に3級審判員昇格審査会に向けてのトレーニングを行い、3級審判員資格を有することにより第2種の主要大会にて活動できるようにすることです。また、zoomを使ったweb講習会をプログラムに組み込んで3級審判員資格を取得しやすいようにしました。

■ユース審判の現状の課題とその考え方

- ① 責任という観点から拒否されるケースがある

解決に向けて→指導者・選手・保護者による暴言批判からの保護

- ② プレーヤーと審判の両立を目指す

解決に向けて→審判は「補欠の仕事」ではなく「みんなの仕事」

- ③ 種別の中で活動が完結してしまっている

解決に向けて→種別・年代にこだわらず、ユース審判の積極的な導入を

- ④ 遠方での試合では引率が難しい

解決に向けて→生活圏内での活動を工夫して行う

■レフェリースクールの内容

レフェリースクールの指導は（6月～翌年3月）の1年間です。3月の3級昇格審査合格を目指します。トレーニングの主な内容は、ユースリーグなどの試合の実技（主に主審）や競技規則の理解などです。上記4点のユース審判の現状と課題はありますが、解決への指針も出されています。各校顧問の先生方には4級審判資格更新者によく説明していただき、希望者を募っていただければと思います。

募集についての案内と応募用紙を4級審判資格保持者・更新者全員に配布していただき、参加希望者から応募用紙が提出されたら、宇都宮清陵高校 高山までFAX送信をお願いします。

提出期限 6月3日（金）

お手数をおかけいたしますが、よろしく願いいたします。